

大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学
連 合 小 児 発 達 学 研 究 科 教 授 会 記 録

日 時	平成25年10月3日(木) 午後4時02分～午後4時42分		
場 所	各校講義室にて遠隔講義システムにより開催		
出 席 者	(大阪校) 片山研究科長、谷池副研究科長、井村教授、佐藤教授、永井教授、畑澤教授 (金沢校) 棟居副研究科長、浅野教授、大井教授、東田教授、堀教授、三邊教授、横山教授 (浜松校) 武井副研究科長、尾内教授、杉山教授 (千葉校) 中川副研究科長、中里教授 (福井校) 安倍副研究科長、大嶋教授、友田教授、松崎教授、村松教授	計	23名
欠 席 者	(大阪校) 大藪教授、中神教授 (金沢校) 柴教授 (浜松校) 森教授 (千葉校) 清水教授	計	5名 [合計28名]

議 事

◇ 議事に先立ち、9月5日(木)開催の教授会記録の確認があった。

【 協議事項 】

1. 平成25年度招へい教員の受入れについて
谷池副研究科長から、招へい教員1名の受入れについて、配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。
2. 平成26年度(第1回)入学試験合格者判定について
研究科長から、配付資料により上位8名までを合格者とする旨説明があり、審議の結果、これを承認した。また、今回の結果を踏まえて、第2回目の入学試験に向けた学生募集について、各校に協力依頼があった。
3. 学位論文の本審査について
研究科長から、配付資料により「梅田 亜沙子」並びに「石川 淑子」の学位論文について審議願いたい旨説明があり、投票の結果、合格とした。
4. 広報担当教員の選出について
研究科長から、今後、本研究科並びに各校、各センターに係る研究成果や取り組みの情報発信など広報活動を行ううえで、調整窓口となる広報担当教員の必要性について説明があり、審議の結果、各校から2名選出することとし、広報活動の具体的な内容、詳細については、今後、検討することとした。

5. 奨学寄附金の受入れについて

研究科長から、一般の奨学寄附金1件の受入れについて、配付資料により説明があり、審議の結果、これを了承した。

【 報告事項 】

1. データベース担当者会議報告について

研究科長から、9月6日（金）開催のデータベース担当者会議の内容について、配付資料により報告があり、また、将来よりよいシステムとして運用できるよう、今後とも詳細を検討していくことで、各校データベース担当教員を中心に協力依頼があった。

2. 研究活動に係る不正行為及び研究費の不正使用の防止について

研究科長から、配付資料により、データのねつ造や改ざん、盗用等の研究活動の不正行為をはじめ、預け金、品名替、カラ出張、カラ謝金、カラ給与等の研究費の不正使用は、今後とも絶対にしないよう、各人の意識改革と所属教職員への周知徹底について、各校に依頼があった。

3. 機関誌「子どものこころと脳の発達」について

浜松校 鈴木准教授から、配付資料により本機関誌の今年の進捗報告や寄稿等について、各校に報告と協力依頼があった。

4. 子どものこころの発達研究センター特別講演の開催について

浜松校 鈴木准教授から、配付資料により本特別講演の開催のお知らせがあった。

以上